

## ナズナ (アブラナ科)

*Capsella bursa-pastoris* var. *triangularis*

越年草ときに1年草。畑の周り、冬の田の中やあぜ、空き地、芝地などに生育。秋に芽生えロゼットで越冬し春に開花するのが多いが、春から夏に芽生え短期間に生活を終えることもある。春の七草の一つ。ナズナの語源を撫で菜とする説があるが異説もある。



ロゼット 根生葉の切れ込みの粗いタイプ [5月] 芽生え→



根生葉の切れ込みの細かいタイプ [11月]



茎は高さ20~40cm。茎の葉は基部が矢じり形で茎を抱く。花期多くは2~5月



空き地に群生するようす [5月、長野]



花は十字花冠 雄しべ6で4長



果実2室。形を三味線のばちにたとえベンベングサともいう